

鳥取市国府町

扇ノ山map

扇ノ山は、その名のごとく、因幡平野から眺めるとなだらかな稜線を持ち山腹の尾根と谷が上に向かって扇を広げたように見えることからこのように呼ばれている。
標高1,309.9メートルで、氷ノ山後山那岐山国定公園内に位置しており、玄武岩質の火山群の中で噴火口跡に足を踏み入ると形成時の古代ロマンに浸ることができる。付近には、日本海へ注ぐ袋川の源流や、登山道の番人アシウ杉の巨木は興味深く、更には、空から降ってきた宇宙人を彷彿させる奇抜なブナの木などがあり登山人を楽しませている。



おすすめの登山コース

河合谷コース

水とのふれあい広場 → 小ズッコ → 大ズッコ → 扇ノ山 105分

大石コース

林道大石登山口 → 大石コース分岐点 → 大ズッコ → 扇ノ山 160分

上地コース

林道大石登山口 → 上地コース分岐点 → 展望台 → 扇ノ山 110分

NEW 雨滝チャレンジコース

雨滝 → 中国自然歩道 → 林道河合谷線 → 水とのふれあい広場
河合谷コースに合流 → 林道分岐点まで 60分 + 林道徒歩 90分

NEW 天神池散策コース

水とのふれあい広場 → 林道海上線 → 牧場内 → 天神池 30分

(放牧期間中は通行不可。秋冬限定コース)

扇ノ山登山案内図





扇ノ山登山の見どころ

※車で移動時間

JR鳥取駅

30分

雨滝集落

40分

水とのふれあい広場

10分

大石登山口

10分

上地登山口

河合谷コース 比較的なだらかで、尾根沿いに頂上を目指します。

●水とのふれあい広場 (登山口標高 1,050m)

兵庫県の上山高原方面に通じる林道海上線と、国府側の林道河合谷線が接する林道沿いに設けられた休憩スペース。山肌からは扇ノ山の伏流水が湧き、夏場でも10秒と手がつかない程の冷水。登山の疲れを癒してくれる。



●大ズッコ (標高 1,273m) 小ズッコ (1,149m)

火山活動の噴出物が降り積もってできた丘で扇ノ山では、大ズッコ、小ズッコと呼ばれる。大ズッコの頂上は1,273mあり斜面を登り切り、前方を見上げると、山頂の避難小屋が見えるが一旦下らなければならずじけそうになる。



●アシウ杉

小ズッコを過ぎ、大石ルートとの合流点付近に、巨大な「芦生杉」が見える。樹齢はゆうに300年以上、幹回りは7mはあろうかと。幹はポッカーリと大きく口を開け通行人の安全を唱える、登山道の番人。



●扇ノ山山頂 (1,309.9m)

樹林帯の中で山頂だけが広場となっており、ベンチに腰掛け昼食をとるもよし、山頂小屋の2階に上れば、360度のパノラマ、天気の良い日は、鳥取市内、遠くは大山を見渡すことができる。(トイレはありません)



大石コース (登山口標高 950m)

扇ノ山の自然を探索しながら、時間をかけてゆっくり登る、見どころいっぱいのコース。

●噴火口跡

河合谷コースとの合流点付近の右手に噴火口跡と思われる窪地がある。通称穴ガ原と言われ、これは、いくつか見られる小火山の一つと思われる。



●扇ノ山袋川源流

扇ノ山の伏流水が初めて地上に顔を出した場所。現地は湿地で、ここから河合谷牧場や雨滝などを通り、日本海へと注いでいる。(標柱あり)



●激突した宇宙人？

整然と立ち並ぶブナ林を進む。目を凝らすと、空から降ってきた異星人とも思えるユニークなブナの木を発見する。扇ノ山の新鮮な酸素を求めて飛来したのか？登山道では童心に帰ると楽しい。



上地(ワジ)コース (登山口標高 690m)

渓流を渡り、急峻な登山道を登る。時にはロープ伝いに登る標高差の大きな上級者コース。

●上地谷川渓谷

上地ルートは、まずこの沢を登ることから始まる。夏は谷川の冷気を感じ小鳥のさえずりに耳を傾ける。晩秋の、風に舞い水面に浮かぶ落葉は風情がある。



●ブナの原生林

多くの動植物が生息し、ミズナラやブナなどの手つかずの原生林も残っており紅葉時のイタヤカエデはシーズンを盛り上げる。標高が変わるごとに木々が変わって行く醍醐味が味わえる。



●動植物がいっぱい

イヌワシ、クマタカなどの鳥類や登山口の渓谷にはサンショウオやアズマヒキガエルなどがヒョッコリ顔を出す。ツキノワグマの生息域です。ご注意ください。



NEW

雨滝チャレンジコース

1日かけてゆっくり奥因幡を踏破。河合谷放牧場では、牛が歓迎してくれる。草原のすがすがしい空気を満喫。

●雨滝名瀑の数々

滝の坂道を下り左手に布引の滝、原生林の絶壁から煌々と水を湛える本滝左に山道を進むと4段の神秘的な筥滝、また、本滝の上流にはとよ滝などがあり清流に映える。



●広域基幹林道河合谷線

雨滝集落から標高千mの河合谷高原を縫い八頭町へ通じる全長約30kmの林道。眼下には日本海が広がる。



NEW

天神池散策コース

河合谷牧場のオフ時限定コース。堤に腰掛けて湖水を眺めると、神秘に満ちた彩が疲れを癒してくれる。

●天神池

林道から牧場内を通り、小高い林を抜けると湖面が木々を映し出す。湖水は、岩美町の棚田を潤す。



●県営河合谷牧場

河合谷高原のなだらかな地形を利用し、初夏から晩秋にかけて放牧が行われている。林道を通ると、のどかに草を食む牛に会える。

